校報　第３８号　　令和６年１月１５日

すずかけ

秋田市立下新城小学校

学校教育目標

夢をもち、心豊かで、たくましく生きる子どもの育成

～ゆたかな子・かしこい子・たくましい子～

新しい目標を胸に　後学期後半スタート

１６日間の冬休みが終わり、学校が再開されました。後学期後半のスタートです。正月早々能登半島を中心とした大きな地震や航空機の衝突事故、北九州市の火災などがあり、心を痛める日々が続きましたが、子どもたちはみんな元気に、思い思いの冬休みを過ごしたことと思います。ご家庭でのご指導に感謝申し上げます。

１月１１日（木）の冬休み明けスピーチ集会では、はじめに、能登半島地震でお亡くなりになった方々へのお悔やみ、被災された方々へのお見舞いの気持ちを、黙とうとして捧げました。その後、校長からは「今、私たちにできることは、一日一日を大切に生きることです。一生懸命勉強しましょう。友達や家族を思いやり仲よく過ごしましょう。感謝の気持ちを大切にしましょう。誰かのために自分ができることを実行しましょう。そして、楽しい学校を一緒につくり、悲しんでいる方々に元気を届けましょう。」と話しました。また、冬休み前の集会で話した①家の手伝いをする②うちの人にもあいさつをする③お正月の特別なことをする、見つける④自分で立てた計画を実行する⑤新年の目標を立てるができたかを確かめました。その後、なかよしグループで夏休み明け集会でも行った「アドジャン（人間関係づくりプログラム）」を下のお題でして、冬休みについてスピーチしたり質問したりしました。

数	お　題	数	お　題
１	冬休み中に楽しかったこと	６	冬休み中に心に残っているニュース
２	冬休み中に行った、行きたかった所	７	冬休み中に読んだ本やマンガ
３	心に残ったテレビ番組や映画、動画など	８	冬休み明けに楽しみにしていること
４	この冬によく食べたもの	９	冬休みに会った人、会いたかった人
５	この冬休みを色で例えると	０	この冬に自分が成長したと思うこと

子どもたちは、どこかに行ったか行かなかったにかかわらず、家族とゆっくり過ごしたり普段なかなかできないことにチャレンジしたりすることができて、気持ちを新たにしたようです。学校としては、今後も「あしたが楽しみな学校」づくりに取り組みます。ご家庭におきましても、子どもたちの背中をそっと押していただけると幸いです。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

すずかけの子のがんばり

第64回秋田県児童生徒美術展

2024.1.5.

平面の部

佳　作	1年	I．E．	さん
佳　作	2年	Y．H．	さん
佳　作	3年	I．H．	さん
佳　作	3年	M．K．	さん
佳　作	5年	S．A．	さん

立体の部

佳　作	4年	K．N．	さん
佳　作	4年	S．Y．	さん
佳　作	5年	S．M．	さん
入　賞	6年	M．H．	さん
話題賞			

（文責　校長　八木澤　徹）